

IBM SPSS Statistics
バージョン 22

**Linux 用インストール手順
(コンカレント・ライセンス)**

IBM

目次

インストールの説明	1	DVD/CD からのインストール	1
システム要件	1	インストールに関する注意事項	2
インストール	1	リモートでのアプリケーションの実行	2
複数バージョンの実行および前のリリースからのアップグレード	1	IBM SPSS Statistics の始動	2
IBM SPSS Statistics Developer に関する注意事項	1	コンピューター・ライセンスのチェックアウト/チェックイン	3
ダウンロードされたファイルからのインストール	1	アンインストール	3

インストールの説明

以下に示すのは、コンカレント・ライセンスのライセンス・タイプを使用した IBM® SPSS® Statistics バージョン 22 のインストールの説明です。この文書は、デスクトップ・コンピューターにインストールするユーザーを対象としています。

システム要件

IBM SPSS Statistics のシステム要件を確認するには、<http://www.ibm.com/software/analytics/spss/products/statistics/requirements.html> にアクセスしてください。

インストール

重要: インストールするには、インストール・プログラムを *root* として実行する必要があります。

複数バージョンの実行および前のリリースからのアップグレード

新しいバージョンの IBM SPSS Statistics をインストールする前に、その古いバージョンをアンインストールする必要はありません。同じマシンに複数のバージョンをインストールして実行できます。ただし、前のバージョンがインストールされているのと同じディレクトリーに新しいバージョンをインストールしないでください。

IBM SPSS Statistics Developer に関する注意事項

IBM SPSS Statistics Developer をインストールしている場合、製品をスタンドアロンで実行できます。デフォルト・オプションを受け入れて IBM SPSS Statistics - Essentials for Python をインストールした場合、Python を使用する開発ツールが提供されます。また、IBM SPSS Statistics - Essentials for R をインストールして、R を使用して開発することもできます。これは、SPSS Community (<http://www.ibm.com/developerworks/spssdevcentral>) から入手できます。

ダウンロードされたファイルからのインストール

1. ターミナル (端末) アプリケーションを開始します。
2. ファイルをダウンロードしたディレクトリーに移動します。
3. ファイルの内容を解凍します。
4. ファイルを解凍したディレクトリーに移動します。
5. *setup.bin* を実行するための権限が設定されていることを確認します。
6. コマンド・プロンプトで、次のように入力します。

```
./setup.bin
```
7. インストール・プログラムに表示される指示に従います。特別な指示については、2 ページの『インストールに関する注意事項』を参照してください。

DVD/CD からのインストール

1. DVD/CD を DVD/CD ドライブに挿入します。
2. ターミナル (端末) アプリケーションを開始します。

3. ディレクトリーを DVD/CD のマウント・ポイントに変更します。
4. コマンド・プロンプトで、次のように入力します。

```
./Linux/setup.bin
```

注: 上記のコマンドは、バイナリー・ファイルを実行するオプションを使用して DVD/CD をマウントした場合のみ機能します。その代わりに、DVD/CD のコピーをローカルで作成できます。ローカル・コピーの *Linux* ディレクトリーに移動して、*setup.bin* を実行するための権限が設定されていることを確認し、*setup.bin* を実行します。

5. インストール・プログラムに表示される指示に従います。特別な指示については、『インストールに関する注意事項』を参照してください。

インストールに関する注意事項

このセクションには、このインストールに関する特別な指示が記載されています。

インストーラーの言語。 インストーラーの最初のパネルに、インストーラーの言語についてのプロンプトが表示されます。デフォルトでは、ご使用のロケールに一致する言語が選択されます。インストーラーを別の言語で表示する場合は、その言語を選択します。前に進む準備ができれば、「OK」をクリックします。

ライセンス・タイプ。 必ずコンカレント・ライセンスを選択してください。

ヘルプの言語。 IBM SPSS Statistics には、ユーザー・インターフェースの言語を変更する機能が用意されています。ヘルプ言語をユーザー・インターフェースの言語と常に一致させたい場合は、使用する言語を選択します。追加言語のヘルプをインストールすると、言語ごとにディスク・スペース所要量が 60 MB から 70 MB ずつ増加します。

ライセンス・マネージャーのサーバー名または IP アドレス。 これは、ネットワーク・ライセンス・マネージャーを実行しているサーバーの IP アドレスまたは名前です。複数のアドレスまたは名前がある場合は、コロンで区切ります (例えば、*server1:server2:server3*)。この情報がわからない場合は、管理者に連絡してください。

IBM SPSS Statistics - Essentials for Python. IBM SPSS Statistics - Essentials for Python をインストールするよう求めるプロンプトが出されます。Essentials for Python には、IBM SPSS Statistics とともに使用するためのカスタムの Python アプリケーションを作成するツールや、Python 言語で実装されている拡張コマンドを実行するツールが用意されています。これには、Python バージョン 2.7、IBM SPSS Statistics - Integration Plug-in for Python、および組み込みの SPSS Statistics プロシージャーで使用可能な機能以外の機能を提供する Python 拡張コマンド・セットが含まれます。詳しくは、ヘルプ・システムの Integration Plug-in for Python を参照してください。デフォルト・オプションを受け入れて IBM SPSS Statistics - Essentials for Python をインストールするには、関連する使用許諾契約書に同意する必要があります。

リモートでのアプリケーションの実行

IBM SPSS Statistics は、インストールされている物理マシン上で実行する必要があります。DISPLAY 環境変数を使用して、リモート・マシンから IBM SPSS Statistics を実行することはできません。

IBM SPSS Statistics の始動

1. インストール・ディレクトリーの *bin* サブディレクトリーを参照します。
2. *stats* ファイルを実行します。

コンピューター・ライセンスのチェックアウト/チェックイン

ネットワーク・ライセンスは、通常、ネットワークに接続して IBM SPSS Statistics を実行することを必要とします。管理者がコンピューター・ライセンスを使用可能にしている場合は、ネットワークに接続していないときにコンピューター・ライセンスをチェックアウトして、ネットワーク・ライセンスを使用できます。例えば、ネットワーク接続がない電車で、IBM SPSS Statistics を実行するとします。ネットワークを切断して電車に乗る前に、一定時間を限度としてコンピューター・ライセンスをチェックアウトできました。この有効期限が切れる前に、ネットワークに再接続し、ライセンスをチェックインして戻す必要があります。これを行わない場合、IBM SPSS Statistics は機能しなくなります。

ネットワーク・ライセンスを使用可能にし、構成するのは管理者です。この機能を使用する必要があるが使用できない場合、管理者に問い合わせてください。

重要: ネットワークに再接続したために IBM SPSS Statistics を実行できる場合でも、必ずライセンスをチェックインして戻してください。これにより、他のユーザーがコンピューター・ライセンスを利用できるようになります。

ライセンスのチェックアウト

1. 製品のインストール・ディレクトリーの *bin* サブディレクトリーにある *licensecommute* スクリプトを実行します。
2. チェックアウトするライセンスを選択します。
3. 「期間」ボックスに、ライセンスをチェックアウトする日数を入力します。管理者が構成する限度があります。
4. 「チェックアウト」をクリックします。

コンピューター・ライセンスは、「期間」に指定した日数後、有効期限が切れます。手動でいつでもライセンスをチェックインして戻すこともできます。

次の形式のメッセージが表示される場合があります。

Error while checkout with error code: <code>

一般的なコードは次のとおりです。

コード	意味
77	すべての使用可能なライセンスがチェックアウトされています。
1402	別のユーザー用に予約されているライセンスをチェックアウトしようとして失敗しました。

ライセンスのチェックイン

1. 製品のインストール・ディレクトリーの *bin* サブディレクトリーにある *licensecommute* スクリプトを実行します。
2. チェックインするライセンスを選択します。自分がチェックアウトしたライセンスには、チェック・マークが付けられています。
3. 「チェックイン」をクリックします。

アンインストール

1. ターミナル (端末) プログラムを開始します。

2. ディレクトリーを IBM SPSS Statistics のインストール・ディレクトリーの *Uninstall_IBM SPSS Statistics 22* に変更します。
3. コマンド・プロンプトで、次のように入力します。

```
./Uninstall_IBM SPSS Statistics_22
```

重要: インストール・ディレクトリーを削除する権限が必要です。それがないと、アンインストール処理は失敗します。

4. アンインストール・プログラムに表示される指示に従います。
5. *~/IBM/SPSS/Statistics/22/Eclipse* フォルダーを削除します。ターミナル (端末) アプリケーションで、以下のコマンドを入力します。

```
rm -fr ~/IBM/SPSS/Statistics/22/Eclipse
```




Printed in Japan